



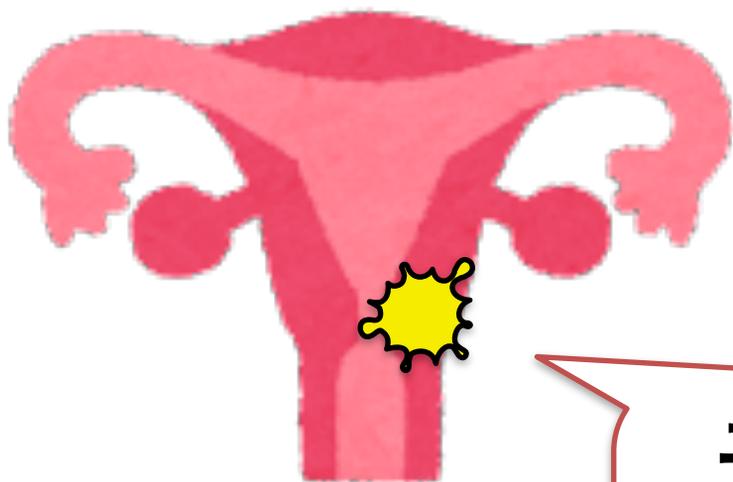
どうしよう？

子宮頸がんワクチン (HPVワクチン)





子宮頸 (けい) がんは
20-30代女性で一番多いがん

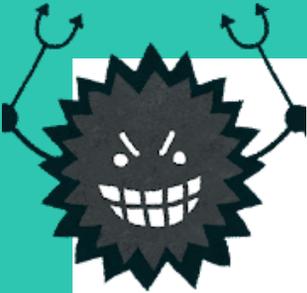


子宮頸がん

HPV (ヒトパピローマウイルス) の感染が



がん発生に大きく関わっています



HPVはありふれたウイルス

生涯に**80%以上の方がHPVに感染**するといわれています。一般に**性行為を介して感染**することが知られています。

通常は感染しても自然に排除されますが、**長い間感染した場合、少しずつがん化**していく可能性があります。





HPVワクチンとは？

子宮頸がんを起こすHPVの 感染を予防することが目的

HPVには200種類以上のタイプがあり、その全てを予防するものではありません。子宮頸がんにかかわるいくつかを予防していくものです。





でも、 副反応が怖い？



接種後に**身体の広範囲に痛みや、手足の動かしにくさ、不随意運動など多様な症状が発生したことが報告されています**

（機能的な身体症状）。しかし、現段階では「**ワクチン接種との因果関係があることは証明されていない**」とのこと。

ほかに一般的に他のワクチンでも起こるような副反応ももちろんあります（注射部位の痛みなど）。



まとめ

他のワクチン同様に一定のリスクはあります。でも、将来、特に若い時のがんのリスクを下げられることは非常に大きなメリットと考えています。

最後まで見ていただき
ありがとうございました

